

### 古来から引き継ぐ伝統を楽しむ



2月15日、串良町細山田の山宮神社で県の無形文化財に指定されている「山宮神社春祭り」が開催されました。

当日は、堂園、馬掛、生栗須の牛を引いて田をならす「田打ち」が奉納され、観客は力強さあり、笑いあいの伝統芸能を楽しんでいました。

動画はココ!!



### 勇壮！高隈に春を呼ぶ「かぎ引き祭り」

2月15日、上高隈町の中津神社で「かぎ引き祭り」が開催されました。

勝った地区にその年の豊作が約束されると言われている「かぎ引き祭り」は、二またの雌かぎとかぎまたの雄かぎの2本の神木を絡ませ引き合う、約350年以上の歴史を持つ伝統行事です。



### お姉さんたちとの珠算学習



2月18日、西原小学校で鹿屋女子高校3年生の25人が先生となり、西原小学校3年生96人に珠算の学習を行いました。

普段と勝手が違う教えるという立場に戸惑いながらも、かわいい先輩たちに準備したプリントを使って丁寧に指導する女子高校の生徒たち。小学生たちも珠算の学習を身近に感じ、楽しく学習していました。

### カンパチ燻しふいかけを学校給食で提供

2月23日、花園学園の給食で「カンパチ燻しふいかけ」が提供されました。

この商品は、カンパチ養殖を行う「有限会社芳恵丸」が2年前に開発。市が取り組む中小企業などの販路拡大を目的とした「かのやトライアル発注制度」の認定を受け提供されたものです。

学校給食で食べた小中学生約250人は、地元産のふりかけを美味しく食べていました。

### 世界の楽器を楽しく学ぶ

2月26日、寿小学校2年生4クラス98人の児童がアジア・太平洋農村研修村民族館が行う「馬頭琴試奏体験」講座を受講しました。

講座では、馬の尻尾を束ねた弦と弓で演奏するモンゴルの楽器「馬頭琴」のほか、世界の珍しい楽器や衣装を民族館の佐藤正人さんが冗談混じりの軽快なトークで楽しく紹介。楽しい授業に児童は終始笑顔を見せていました。



### 日間3位で郷土入り



2月14日から18日までの5日間、「第62回県下一周市郡対抗駅伝競走大会」が開催され、12チームが熱い戦いを繰り広げました。

郷土入りとなる大会4日目ゴールのリナシティかのや前では、肝属チームのアンカー平田選手が大勢の市民の声援を受けながら日間3位でゴールテープを切り、チームメイトや観客から健闘をたたえられていました。

### 大きな桜島大根を収穫



2月15日、下祇川町のふれあい農園で親子農業体験が開催され、約30人が参加しました。

当日は桜島大根やキャベツ、ブロッコリーの収穫体験や桜島大根の重さを競うコンテストを実施。昨年9月に種をまいた桜島大根は、12kgほどに成長しているものもあり、子どもたちは悪戦苦闘しながらも力を合わせて収穫を楽しんでいました。

### 韓国の大学野球チームが表敬



2月19日、2月初旬から平和公園野球場で合宿を行った韓国の東江大学校野球部の監督、選手らが市役所を表敬訪問しました。

同校が市で合宿を行うのは初めて。当日は意見交換のあと、鹿屋市からの特産品の黒豚やカンパチの激励品が贈呈されました。選手らは「歓迎ありがとうございます。鹿屋市は、ご飯や刺身が美味しい」と話していました。

### 春の息吹を感じながらウォーキング



2月1日、大隅広域公園周辺で「第21回美里あいら心わくわくウォーキング大会」が開催されました。

当日は晴天にも恵まれ、市内外から約500人がウォーキングに参加。参加者は梅のほころびなどに春の息吹を感じながらウォーキングを楽しんでいました。また、終了後には、花苗や協賛店で使用できる割引券も配られました。

### 大隅の食を全国に売り込む



2月25日、鹿屋商工会議所で「第5回『まるごとおおすみ』アグリ・フード商談会」が開催されました。

この商談会は、大隅半島の魅力ある豊かな食を全国にPRし、更なる販路の拡大を目指して行われたものです。当日は、大隅半島の43業者が参加し、関東・関西から訪れた流通大手32社のバイヤーに自慢の食品を売り込んでいました。

### 地域社会づくりの推進を高く評価



2月23日、「平成26年度鹿児島県共生・協働型コミュニティづくり推進優良団体表彰」の学校部門で最高賞となる会長賞を受賞した、串良商業高校の生徒ら3人が市役所を表敬訪問しました。

これは同校が行った地域の人を対象としたパソコン教室や地域の特産品を使った商品開発などが評価され受賞したものです。